

「綾川町地方人口ビジョン・総合戦略」
策定に関するアンケート調査
(集計速報)

平成27年10月

綾川町

目次

第1章 調査の概要.....	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査項目.....	1
3. 調査設計.....	1
4. 回収状況.....	1
5. 本書を読む際の留意点.....	1
6. 集計方法.....	2
第2章 調査の集計結果.....	3
1. (回答者の)性別.....	3
2. (回答者の)学年.....	4
3. (回答者の)専攻.....	5
4. (回答者の)居住地区.....	7
5. 卒業後の進路.....	8
6. 就職の際に希望する業種.....	9
7. 希望の就職地.....	11
8. 綾川町を選択した理由.....	12
9. 綾川町以外を選択した理由.....	13
10. 綾川町へ帰ってくる意思の有無(就職希望者).....	14
11. 綾川町へ帰ってくるために必要な条件・環境(就職希望者).....	15
12. 綾川町へ帰ってくる意思の有無(進学希望者).....	16
13. 綾川町へ帰ってくるために必要な条件・環境(進学希望者).....	17
14. 人口が減少していくことを知っているか.....	18
15. 人口減少に対する考えについて.....	19
16. 人口減少に対して今後必要な取組について.....	20
17. しごとをつくり、雇用を促進するための意見について.....	21
19. 若い世代の結婚・出産・子育てを進めるための意見について.....	23
20. まちづくりに関する意見について.....	24
第3章 調査票.....	39

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査目的

「地方版人口ビジョン・総合戦略」の策定に向けて、綾川町在住の15歳～22歳の若者の方から1800名を抽出し、ご意見、ご意向をお伺いし、計画策定の基礎資料とするため、『アンケート調査』を実施しました。

2. 調査項目

- (1) あなたご自身のことについて
- (2) 今後のご予定について
- (3) 人口減少に対する考えについて
- (4) 持続ある発展に向けた綾川町のまちづくりについて

3. 調査設計

- (1) 調査地域 綾川町全域
- (2) 調査対象 綾川町在住の15歳～22歳の若者（男女） 住民基本台帳から抽出
- (3) 標本数 1,800名
- (4) 調査方法 郵送による配布・回収 ※中学生の方は学校を通じて配布・回収
- (5) 調査時期 平成27年9月11日～9月30日

4. 回収状況

- (1) 標本数 配布数 1,800票
- (2) 有効回収数 回収数 662票（36.8%）

5. 本書を読む際の留意点

- (1) 比率（%）はすべて百分率で表し、表示単位未満を四捨五入しているため、比率の数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- (2) 複数選択の設問の場合、回答は選択肢の有効回答数に対し、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 図表中の選択肢表記について、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合があります。
- (4) 本文、図表、集計表に用いた符号等の意味は次のとおりです。

N : 質問に対する回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数

SA : 単一選択の設問

3MA : 3つまで選択できる設問

— : 回答者がいないもの

6. 集計方法

アンケートの各設問に対し、単純集計を行った。

各設問の集計方法は以下のとおり。

No.	設問内容	回答方法
1	(回答者の) 性別	単一選択回答 (SA)
2	(回答者の) 学年	単一選択回答 (SA)
3	(回答者の) 専攻	単一選択回答 (SA)
4	(回答者の) 居住地区	単一選択回答 (SA)
5	卒業後の進路	単一選択回答 (SA)
6	就職の際の希望する業種	単一選択回答 (SA)
7	現段階での希望の就職地	単一選択回答 (SA)、記述
8	綾川町内を選択した理由 (就職希望者)	3 つまで選択回答 (3MA)
9	綾川町以外を選択した理由 (就職希望者)	3 つまで選択回答 (3MA)
10	綾川町へ帰ってくる意思の有無 (就職希望者)	単一選択回答 (SA)
11	綾川町へ帰ってくるために必要な条件・環境 (就職希望者)	3 つまで選択回答 (3MA)
12	綾川町へ帰ってくる意思の有無 (進学希望者)	単一選択回答 (SA)
13	綾川町へ帰ってくるために必要な条件・環境 (進学希望者)	3 つまで選択回答 (3MA)
14	人口が減少していくことを知っているか	単一選択回答 (SA)
15	人口減少に対する考えについて	単一選択回答 (SA)
16	人口減少に対して今後必要な取組について	3 つまで選択回答 (3MA)
17	しごとをつくり、雇用を促進するための意見について	自由回答
18	綾川町へ移住してもらうための意見について	自由回答
19	若い世代の結婚・出産・子育てを進めるための意見について	自由回答
20	まちづくりに関する意見について	自由回答

第2章 調査の集計結果

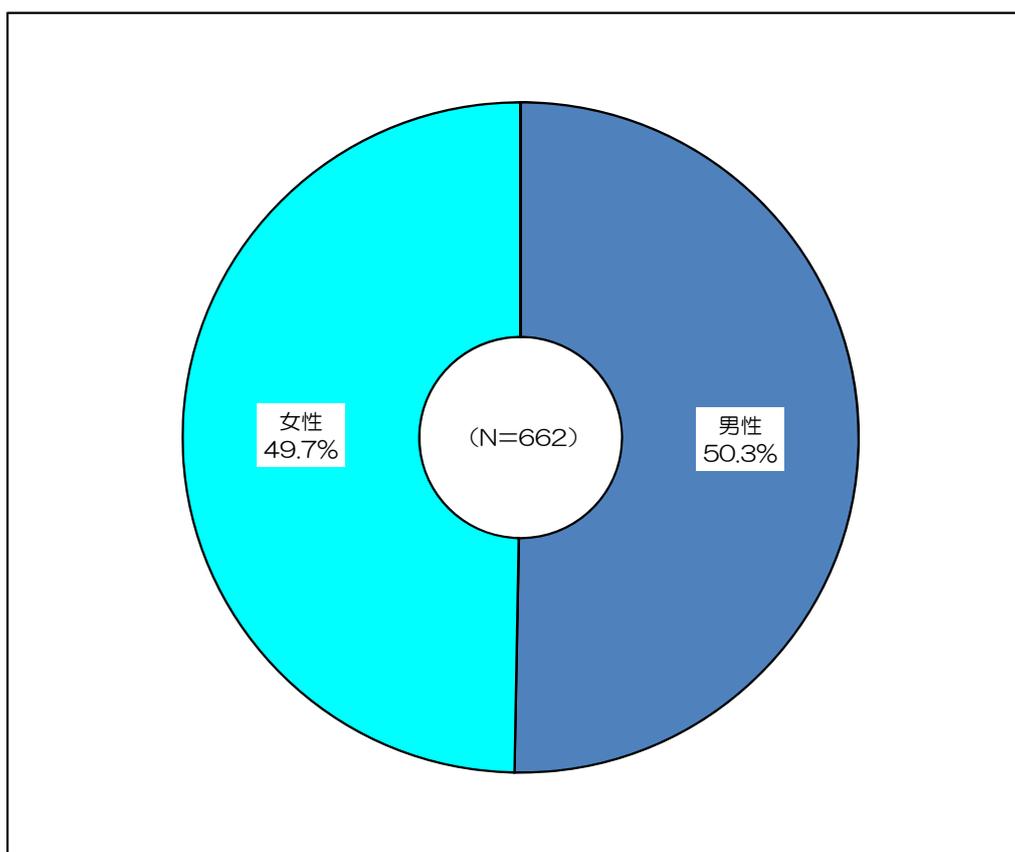
第2章 調査の集計結果

1. (回答者の) 性別

問1 あなたの性別はどちらですか。(※1つ選択)

- 性別については(図表1)、「男性」(50.3%)、「女性」(49.7%)となっている。

図表1 (回答者の) 性別<SA>



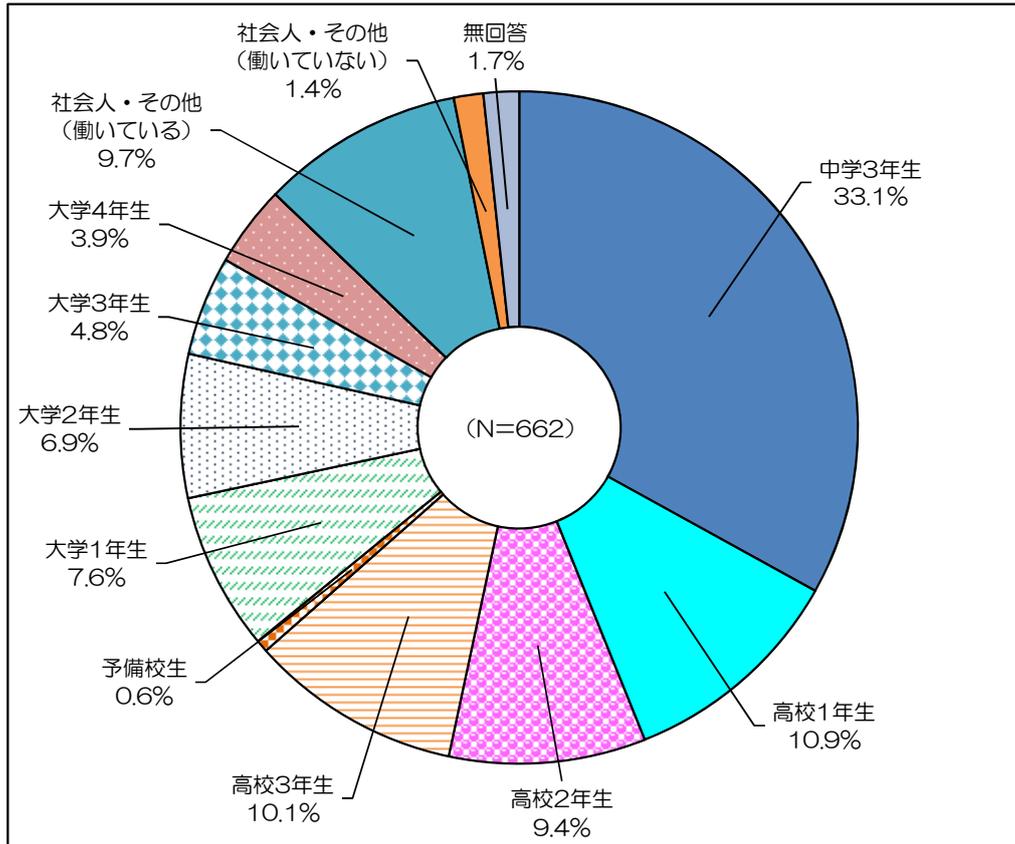
	全体	男性	女性
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)			
全体	662	333	329
	100.0	50.3	49.7

2. (回答者の) 学年

問2 あなたの学年は何年生ですか。(※1つ選択)

- 回答者の学年については(図表2)、「中学3年生」(33.1%)が最も多く、次いで「高校1年生」(10.9%)、「高校3年生」(10.1%)の順となっている。

図表2 (回答者の) 学年<SA>



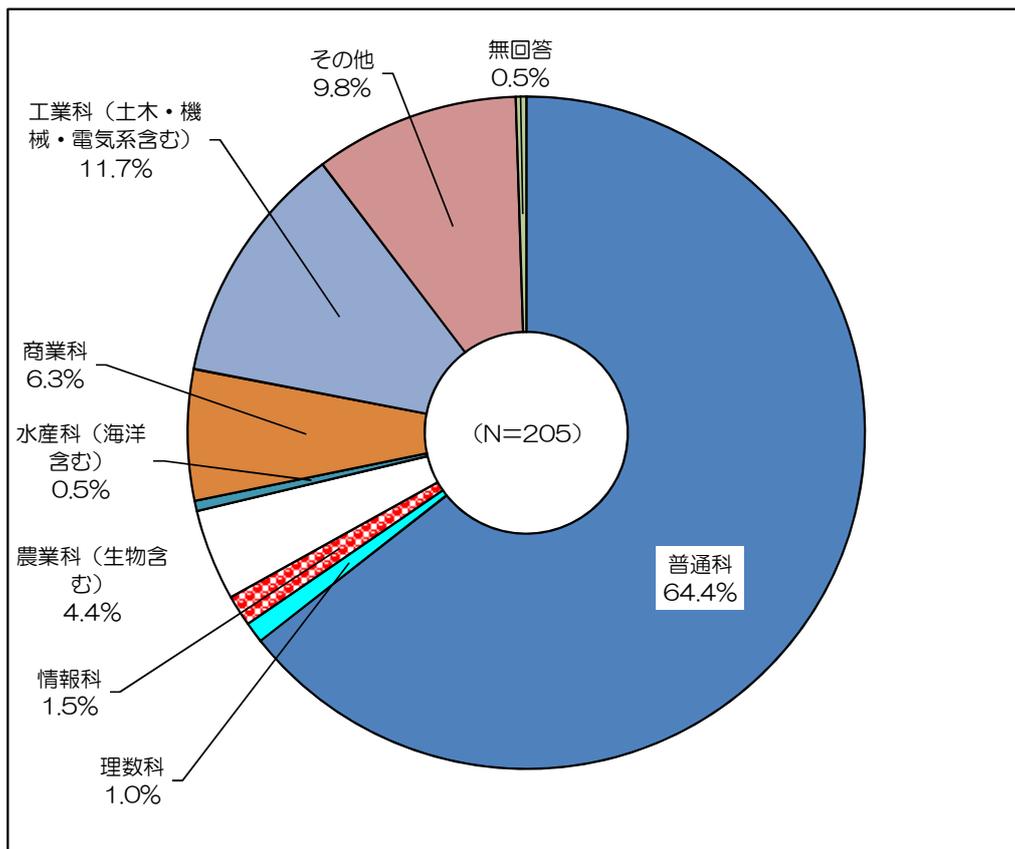
	全体	中学生					高校生等					大学生等			社会人・その他		無回答
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)				
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)																	
全体	662	219	72	62	67	4	50	46	32	26	-	64	9	11			
	100.0	33.1	10.9	9.4	10.1	0.6	7.6	6.9	4.8	3.9	-	9.7	1.4	1.7			

3. (回答者の) 専攻

問3 あなたの専攻は何ですか。(※より現在の専攻に近いものを1つ選択)

- 高校生の専攻については(図表3①)、「普通科」(64.4%)が最も高く、次いで「工業科」(11.7%)となっている。

図表3① (回答者「高校生」の) 専攻<SA>

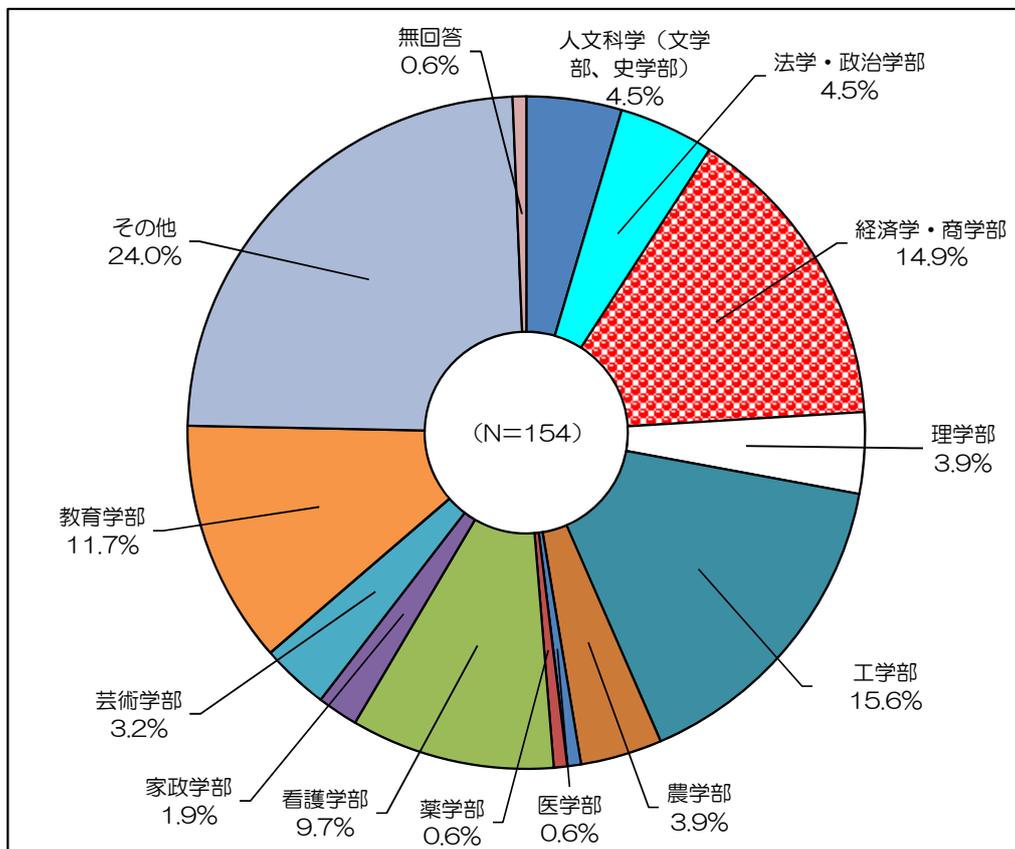


高校生

	全体	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	無回答
		普通科	理数科	情報科	農業科 (生物含む)	水産科 (海洋含む)	商業科	工業科 (土木・機械・電気系含む)	その他	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)										
全体	205	132	2	3	9	1	13	24	20	1
	100.0	64.4	1.0	1.5	4.4	0.5	6.3	11.7	9.8	0.5

- 大学生の専攻については（図表 3 ②）、「工学部」（15.6%）が最も高く、次いで「経済学・商学部」（14.9%）、「教育学部」（11.7%）、「看護学部」（9.7%）となっている。

図表 3 ② （回答者「大学生」の）専攻<SA>



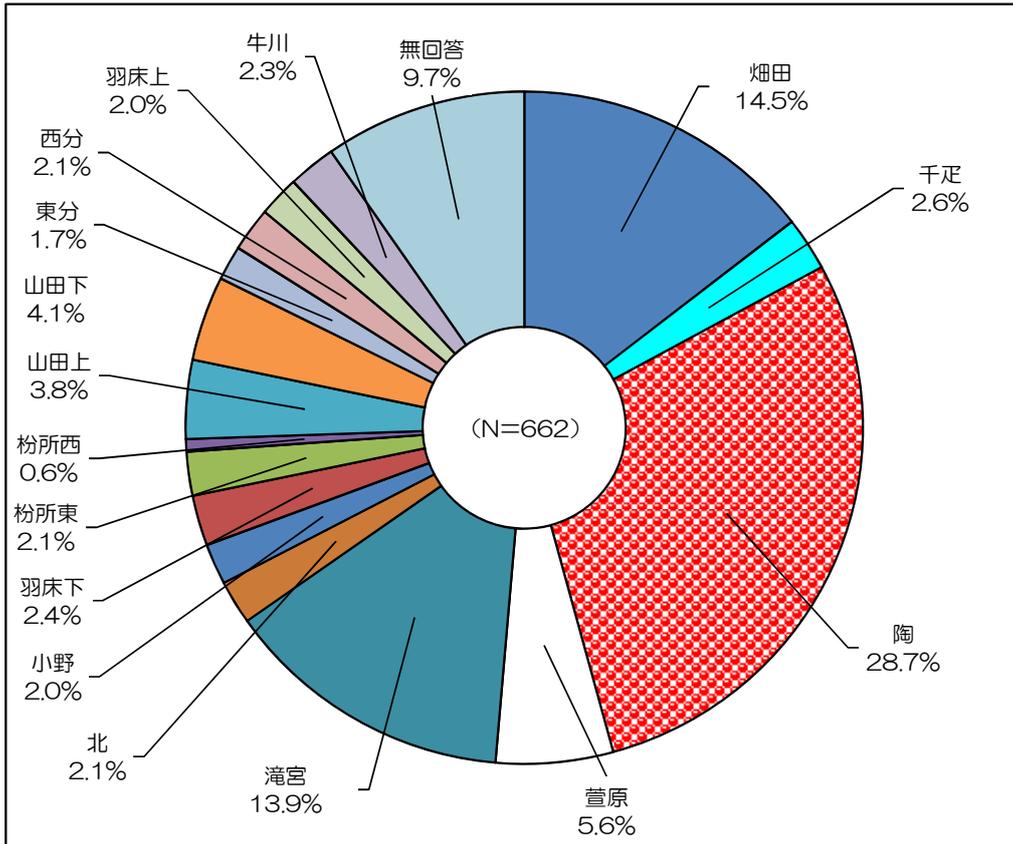
		大学生													
		(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	
		史人文学部（文学部、史学部）	法学・政治学部	経済学・商学部	理学部	工学部	農学部	医学部	薬学部	看護学部	家政学部	芸術学部	教育学部	その他	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	154	7	7	23	6	24	6	1	1	15	3	5	18	37
		100.0	4.5	4.5	14.9	3.9	15.6	3.9	0.6	0.6	9.7	1.9	3.2	11.7	24.0

4. (回答者の) 居住地区

問4 あなたのお住まいの地区をお答えください。(※1つ選択)

- 居住地区については(図表4)、「陶」(28.7%)が最も多く、次いで「畑田」(14.5%)、「滝宮」(13.9%)、となっている。

図表4 (回答者の) 居住地区<SA>



	縦南地域								縦上地域					
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	畑田	千足	陶	菅原	滝宮	北	小野	羽床下	粉所東	粉所西	山田上	山田下	東分
全体	662	96	17	190	37	92	14	13	16	14	4	25	27	11
	100.0	14.5	2.6	28.7	5.6	13.9	2.1	2.0	2.4	2.1	0.6	3.8	4.1	1.7

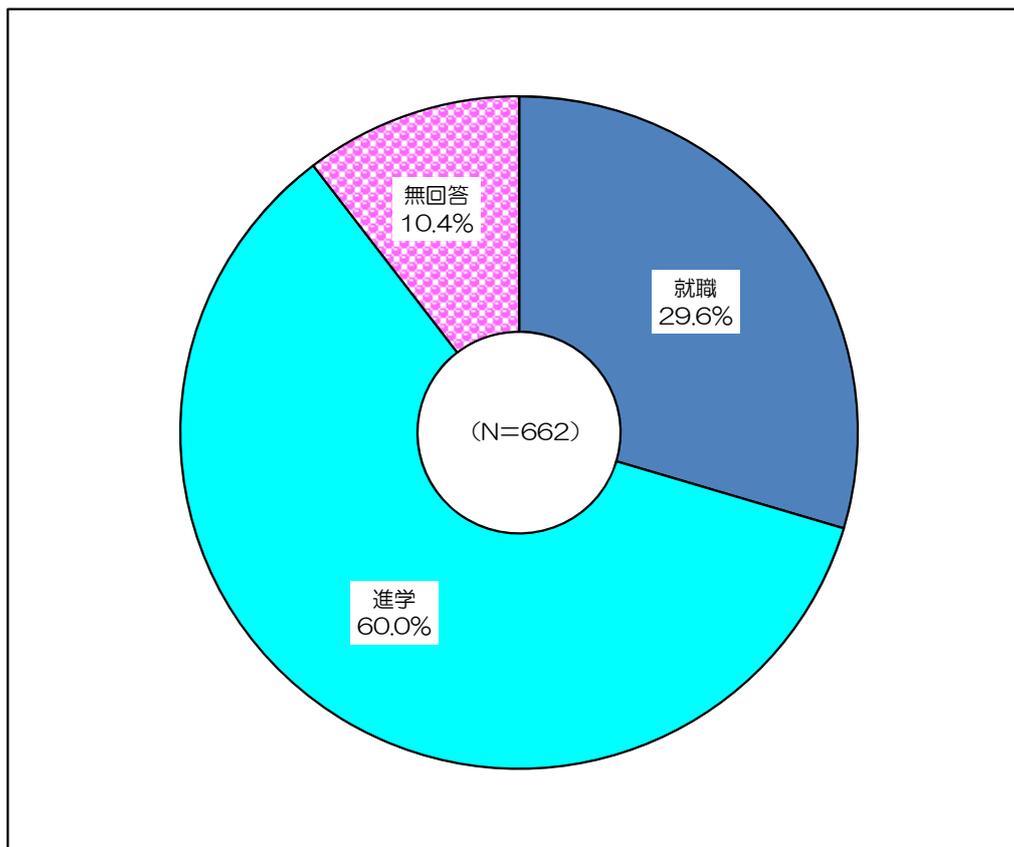
	縦上地域			
	(14)	(15)	(16)	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	西分	羽床上	牛川	無回答
全体	14	13	15	64
	2.1	2.0	2.3	9.7

5. 卒業後の進路

問5 現段階での卒業後の進路は何ですか。（※1つ選択）

- 卒業後の進路については（図表5）、「進学」（60.0%）、「就職」（29.6%）となっている。

図表5 卒業後の進路<SA>



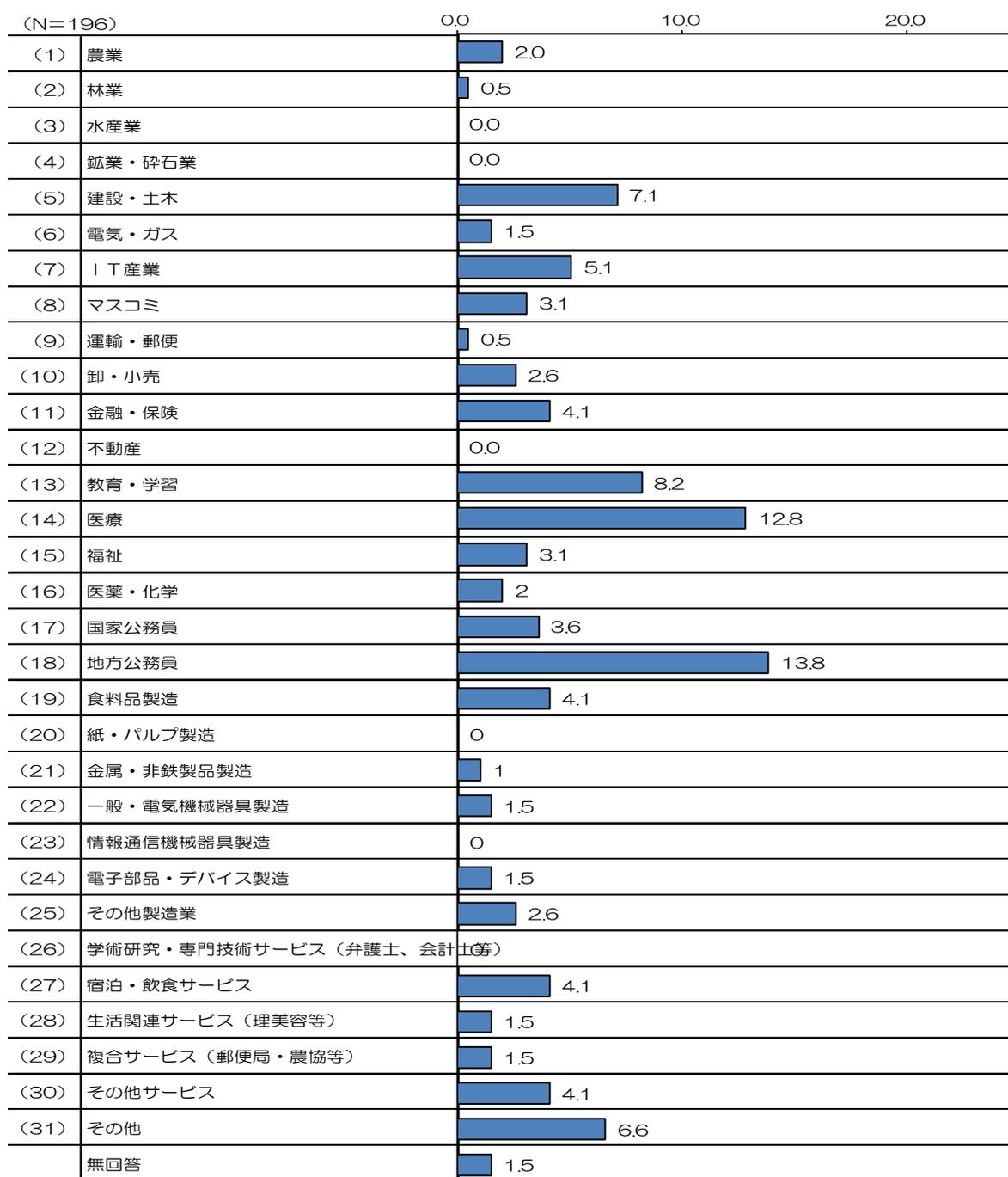
	全体	就職	進学	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)				
全体	662	196	397	69
	100.0	29.6	60.0	10.4

6. 就職の際に希望する業種

問6 問5で「1. 就職」と回答された方は、希望する業種は何ですか。（※1つ選択）

- 就職の際に希望する業種については（図表6）、「地方公務員」（13.8%）が最も多く、次いで「医療」（12.8%）、「教育・学習」（8.2%）、「建設・土木」（7.1%）となっている。

図表6 就職の際の希望する業種<SA>



グラフ単位：（%）

＜第2章 調査の集計結果＞

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	(1) 農業	(2) 林業	(3) 水産業	(4) 鉱業・ 砕石業	(5) 建設・ 土木	(6) 電気・ ガス	(7) IT産業	(8) マスコミ	(9) 運輸・ 郵便	(10) 卸・ 小売	(11) 金融・ 保険	(12) 不動 産	(13) 教育・ 学習
	全体	196 1000	4 2.0	1 0.5	- -	- -	14 7.1	3 1.5	10 5.1	6 3.1	1 0.5	5 2.6	8 4.1	- -

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	(14) 医療	(15) 福祉	(16) 医薬・ 化学	(17) 国家 公務員	(18) 地方 公務員	(19) 食料 品製造	(20) 紙・ パル プ製 造	(21) 金属 ・非 鉄製 品製 造	(22) 製一 般・ 電気 機 械器 具	(23) 情報 通 信機 械器 具製 造	(24) 製電 子部 品・ テ ハイ ス	(25) その 他製 造業	(26) 会サ 計士 等) 術研 究・ 専 門技 術	(27) 宿 泊・ 飲 食サ ー ビ ス
	全体	25 12.8	6 3.1	4 2.0	7 3.6	27 13.8	8 4.1	- -	2 1.0	3 1.5	- -	3 1.5	5 2.6	- -

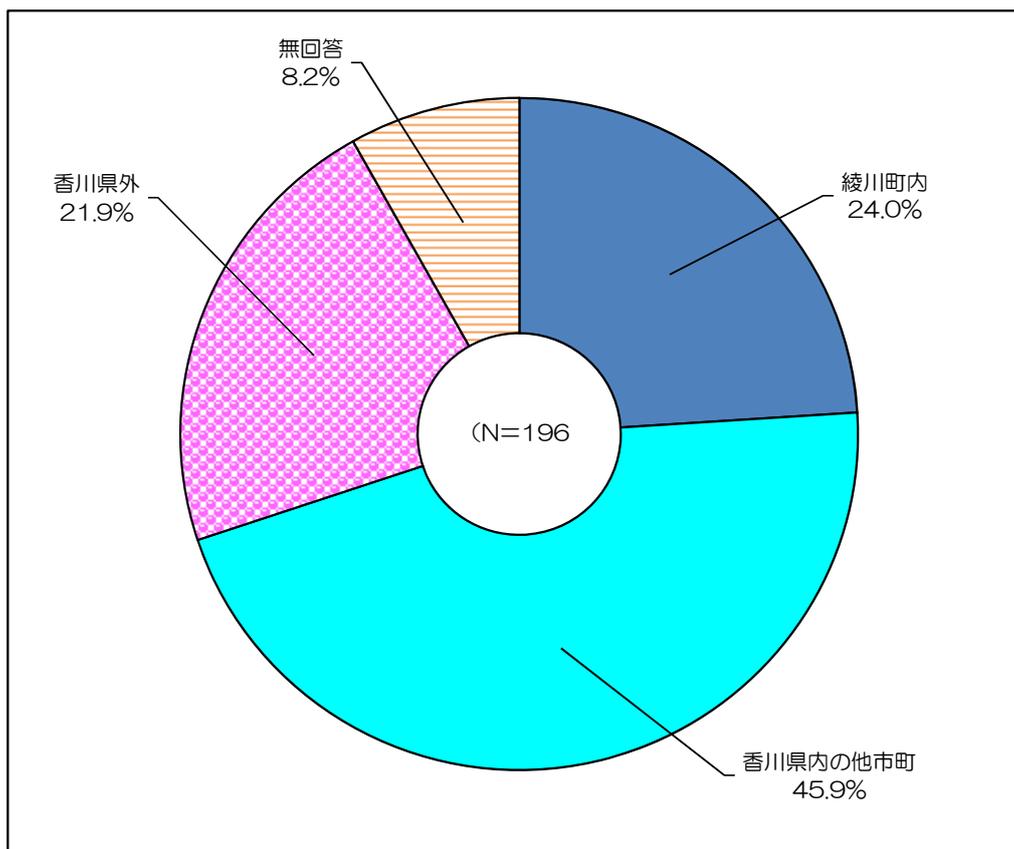
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	(28) （生 活 関 連 サ ー ビ ス ）	(29) 複 合 サ ー ビ ス （ 郵 便 ）	(30) そ の 他 サ ー ビ ス	(31) そ の 他	無 回 答
	全体	3 1.5	3 1.5	8 4.1	13 6.6

7. 希望の就職地

問7 問5で「1. 就職」と回答された方の現段階で希望の就職地はどこですか。（※1つ選択）

- 希望の就職地については（図表7）、「香川県内の他市町」（45.9%）が最も多く、次いで「綾川町内」（24.0%）、「香川県外」（21.9%）の順となっている。

図表7 希望の就職地<SA>



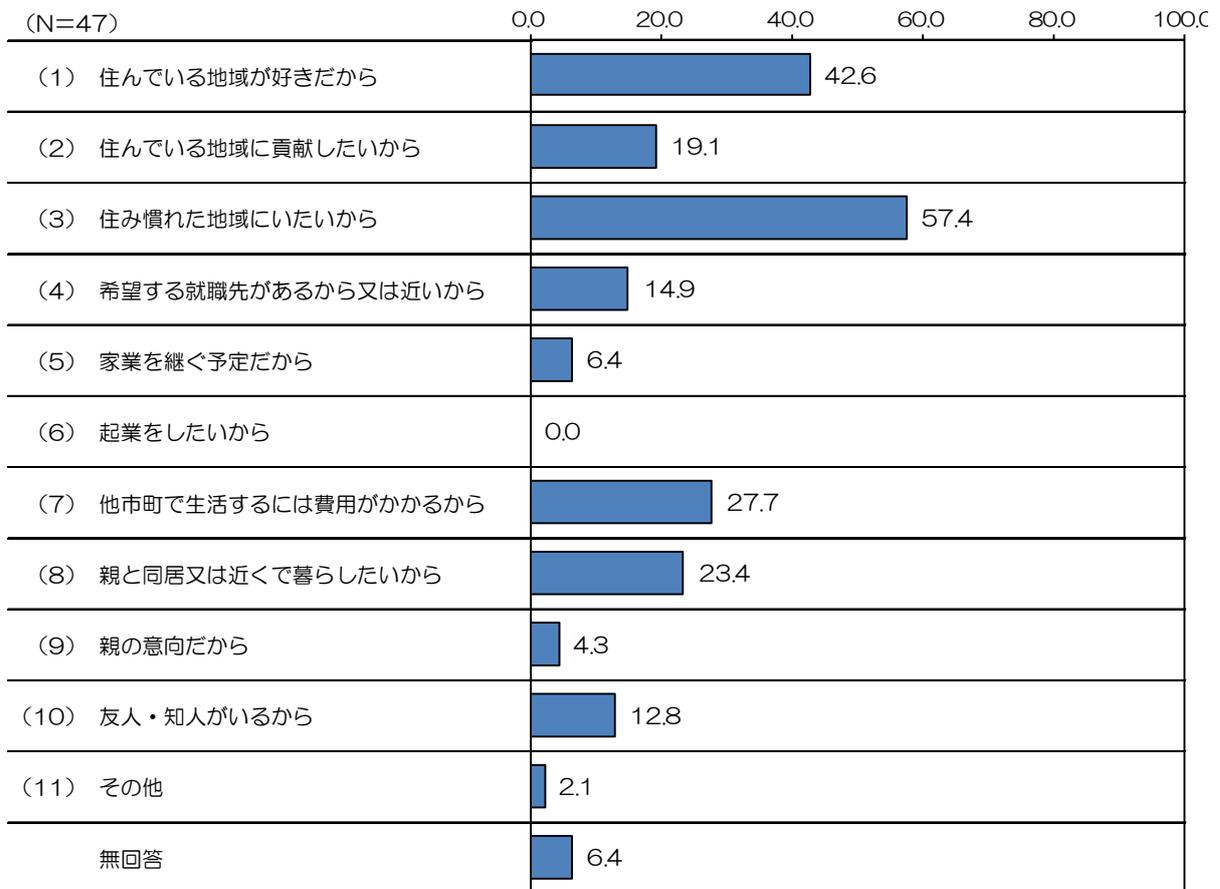
	全体	綾川町内	香川県内の他市町	香川県外	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体	196	47	90	43	16
	100.0	24.0	45.9	21.9	8.2

8. 綾川町を選択した理由

問8 問7で「1.綾川町内」を選択した理由は何ですか。（※3つ以内で選択可）

- 綾川町を選択した理由については（図表 8）、「住み慣れた地域にいたいから」（57.4%）、「住んでいる地域が好きだから」（42.6%）、「他市町で生活するには費用がかかるから」（27.7%）、「親と同居又は近くで暮らしたいから」（23.4%）となっている。

図表 8 綾川町を選択した理由<3MA>



グラフ単位：（%）

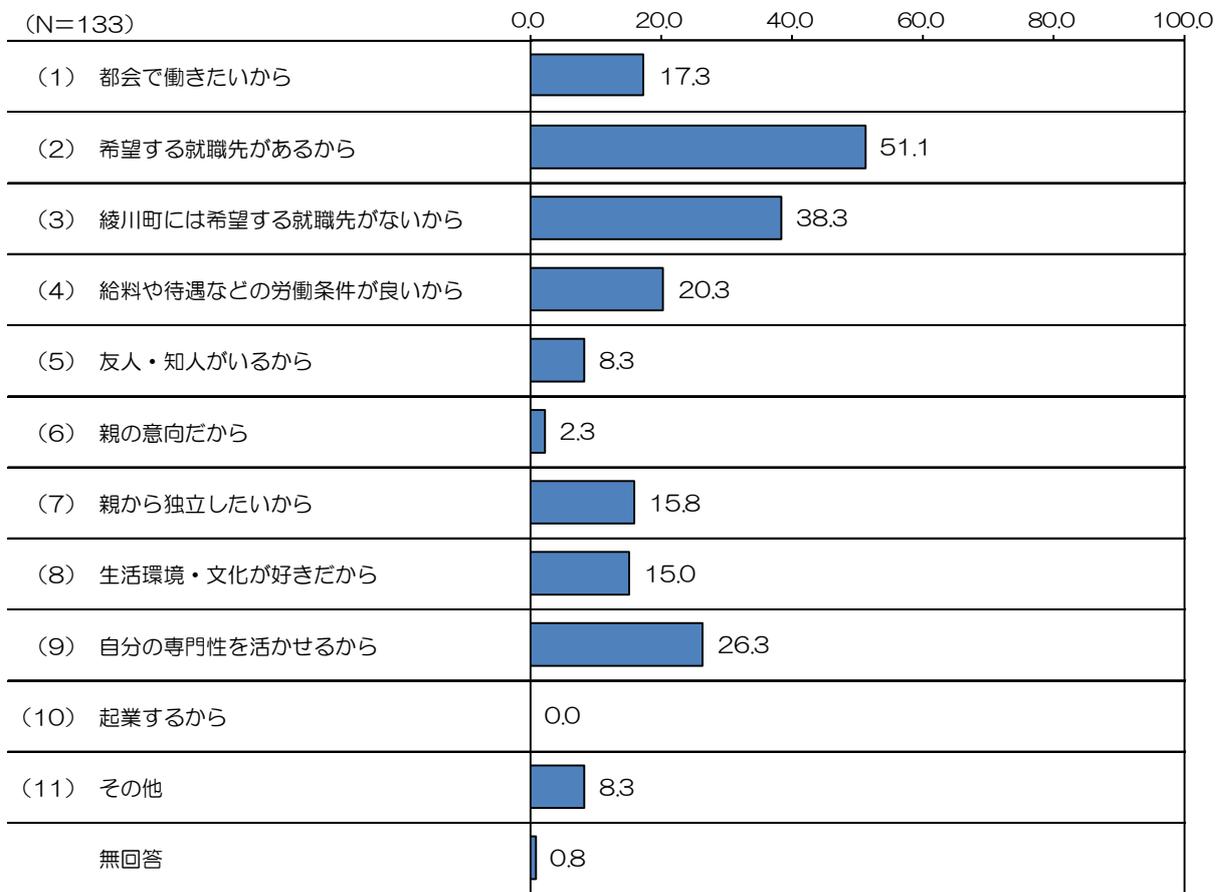
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	住んで いる地 域が好 きだ から	住んで いる地 域に貢 献した いから	住み 慣れた 地域に いたい から	希望 する 就職 先が ある から 又は 近い から	家業 を継 ぐ予 定だ から	起 業を した い から	他 市 町 で 生 活 す る に は 費 用 が か か る か ら	親 と 同 居 又 は 近 く で 暮 ら し た い か ら	親 の 意 向 だ か ら	友 人 ・ 知 人 が い る か ら	そ の 他	無 回 答
全体	47 100.0	20 42.6	9 19.1	27 57.4	7 14.9	3 6.4	- -	13 27.7	11 23.4	2 4.3	6 12.8	1 2.1	3 6.4

9. 綾川町以外を選択した理由

問9 問7で「2.香川県内の他市町」、「3.香川県外」を希望の方、その理由は何ですか。（※3つ以内で選択可）

- 綾川町以外を選択した理由については（図表9）、「希望する就職先があるから」（51.1%）、「綾川町には希望する就職先がないから」（38.3%）、「自分の専門性を活かせるから」（26.3%）となっている。

図表9 綾川町以外を選択した理由<3MA>



グラフ単位： (%)

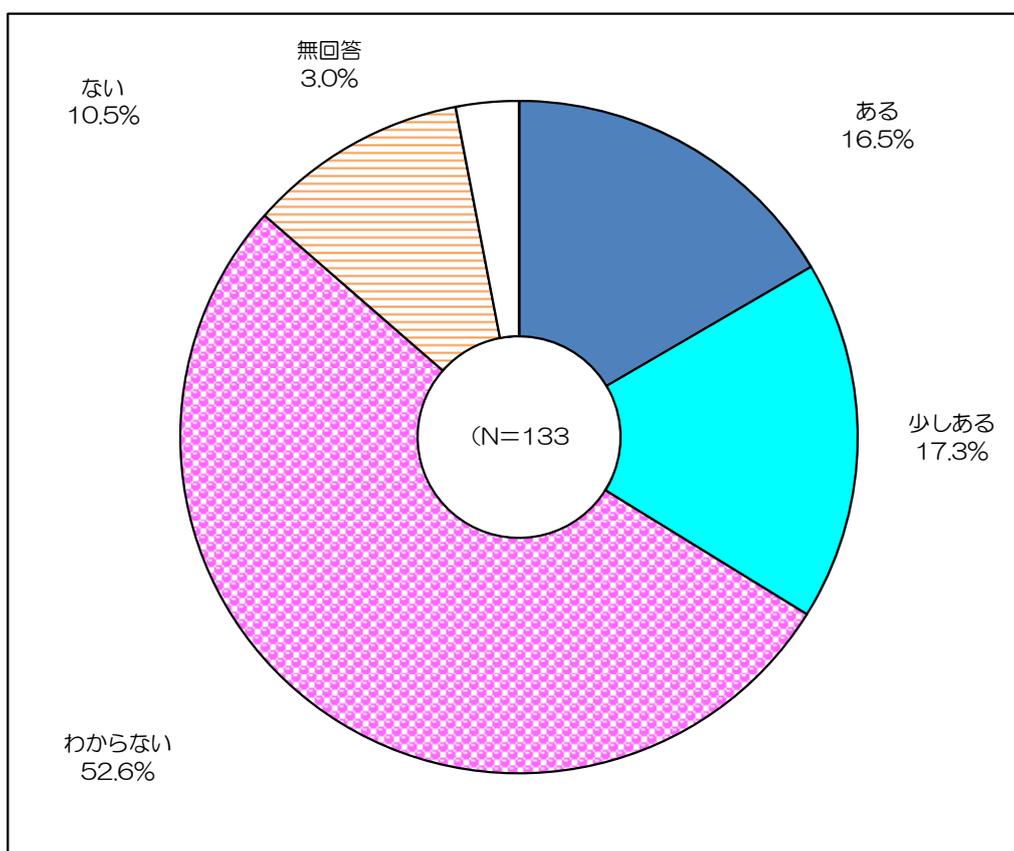
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	無回答	
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	都会で働きたいから	希望する就職先があるから	綾川町には希望する就職先がないから	給料や待遇などの労働条件が良いから	友人・知人がいるから	親の意向だから	親から独立したいから	生活環境・文化が好きだから	自分の専門性を活かせるから	起業するから	その他		
全体	23	68	51	27	11	3	21	20	35	-	11	1	
	100.0	17.3	51.1	38.3	20.3	8.3	2.3	15.8	15.0	26.3	-	8.3	0.8

10. 綾川町へ帰ってくる意思の有無（就職希望者）

問10 問7で「2.香川県内の他市町」、「3.香川県外」を希望の方、将来的に綾川町に帰ってくる気持ちはありますか。（※1つ選択）

- 綾川町へ帰ってくる意思の有無については（図表 10）、「わからない」（52.6%）が最も多くなっている。
- 「ある」（16.5%）、「少しある」（17.3%）を合わせると（33.8%）となり、「ない」（10.5%）を上回っている。

図表 10 綾川町へ帰ってくる意思の有無（就職希望者）<SA>



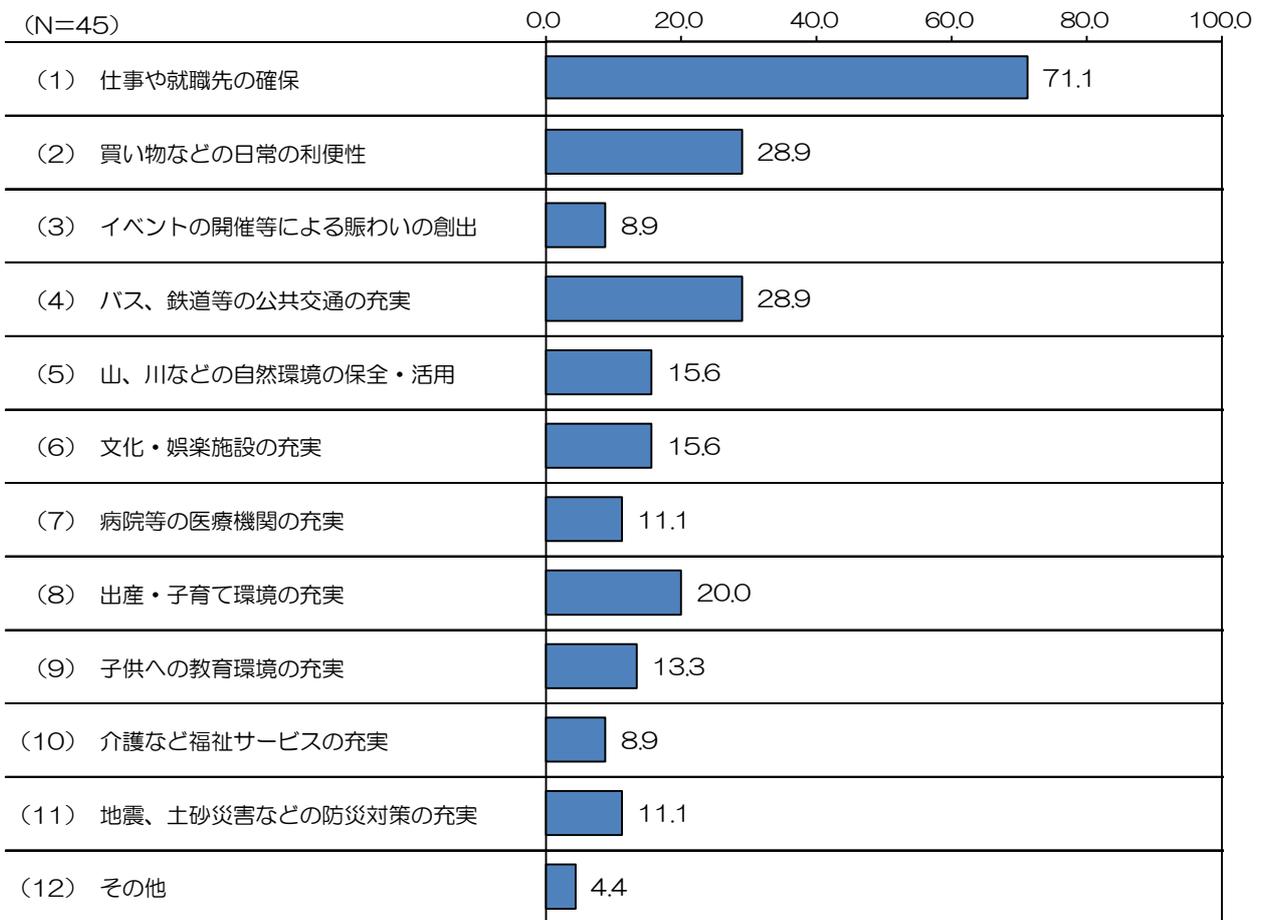
		(1)	(2)	(3)	(4)	
	全体	ある	少しある	わからない	ない	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	22	23	70	14	4
		100.0	16.5	17.3	52.6	10.5

11. 綾川町へ帰ってくるために必要な条件・環境（就職希望者）

問11 問10で「1.ある」、「2.少しある」と答えた方は、どのような条件・環境が整えば帰ってきたいと思いますか。（※3つ以内で選択可）

- 綾川町へ帰ってくるために必要な条件・環境については（図表 11）、「仕事や就職先の確保」（71.1%）、「買い物などの日常の利便性」「バス、鉄道等の公共交通の充実」（ともに 28.9%）となっている。

図表 11 綾川町へ帰ってくるために必要な条件・環境（就職希望者）<3MA>



グラフ単位： (%)

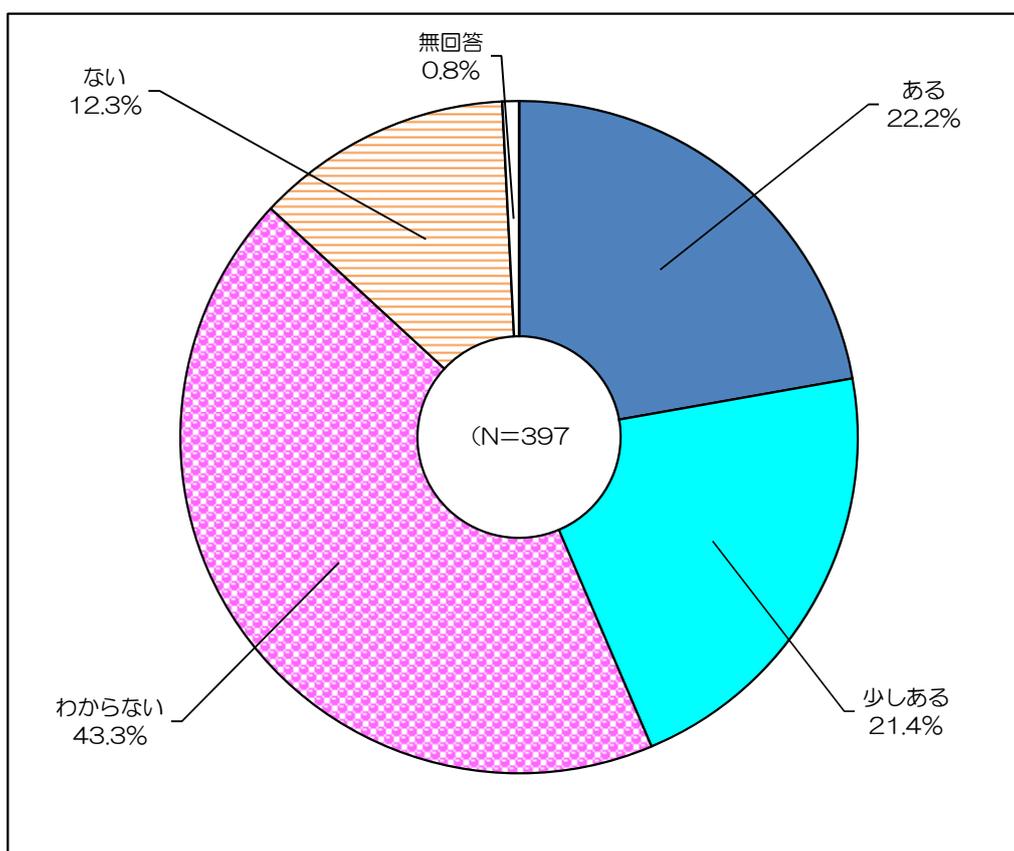
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	仕事や就職先の確保	買い物などの日常の利便性	イベントの開催等による賑わいの創出	バス、鉄道等の公共交通の充実	山、川などの自然環境の保全・活用	文化・娯楽施設の充実	病院等の医療機関の充実	出産・子育て環境の充実	子供への教育環境の充実	介護など福祉サービスの充実	地震、土砂災害などの防災対策の充実	その他	無回答
全体	45 1000	32 71.1	13 28.9	4 8.9	13 28.9	7 15.6	7 15.6	5 11.1	9 20.0	6 13.3	4 8.9	5 11.1	2 4.4	-

12. 綾川町へ帰ってくる意思の有無（進学希望者）

問12 問5で「1.進学」を希望した方、あなたは将来的に綾川町に帰ってくる気持ちがありますか。（※1つ選択）

- 綾川町へ帰ってくる意思の有無については（図表 12）、「わからない」（43.3%）が最も多くなっている。
- 「ある」（22.2%）、「少しある」（21.4%）を合わせると（43.6%）となり、「ない」（12.3%）を大きく上回っている。。

図表 12 綾川町へ帰ってくる意思の有無（進学希望者）＜SA＞



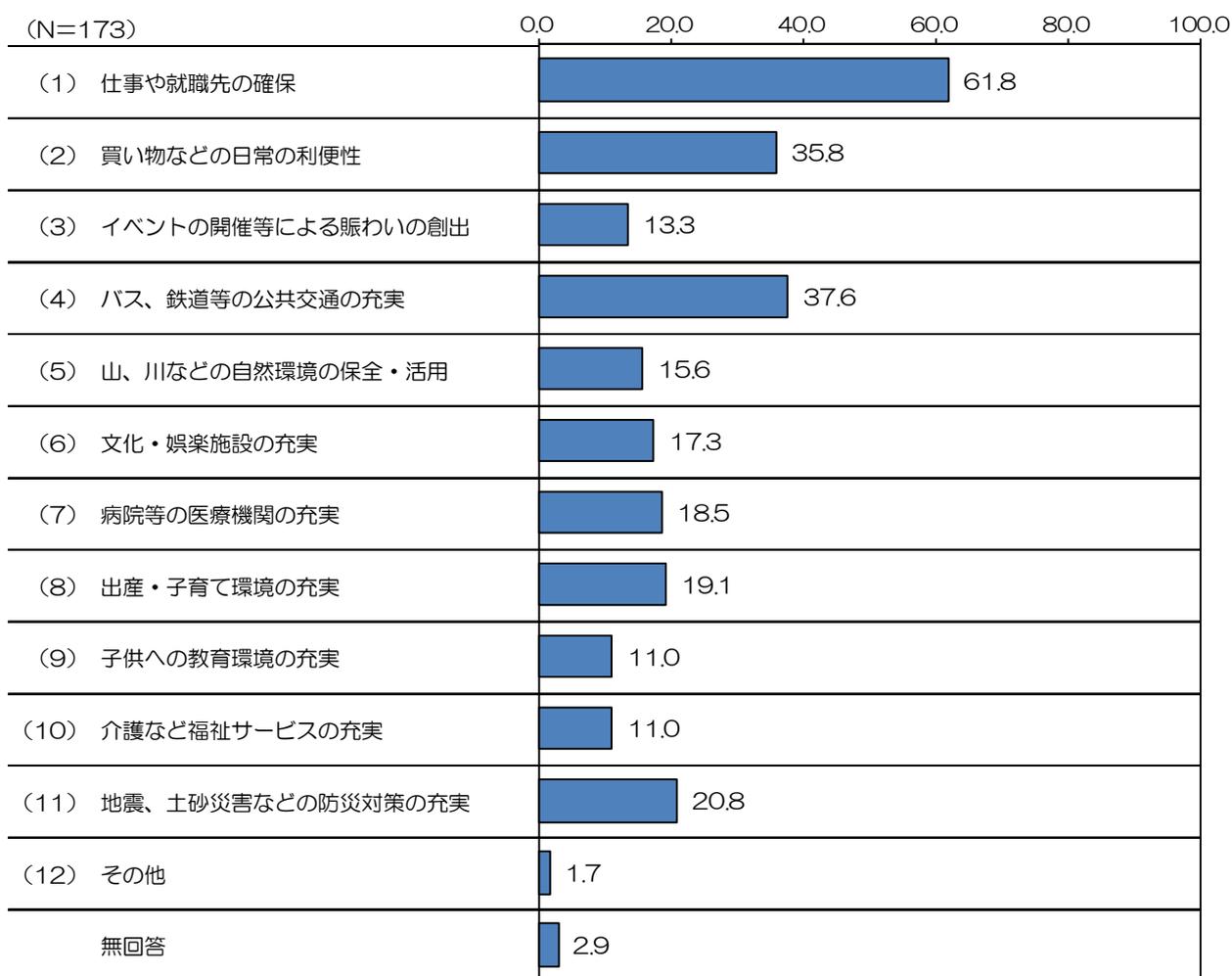
	全体	ある	少しある	わからない	ない	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)						
全体	397	88	85	172	49	3
	100.0	22.2	21.4	43.3	12.3	0.8

13. 綾川町へ帰ってくるために必要な条件・環境（進学希望者）

問13 問12で「1.ある」「2.少しある」と回答された方で、どのような条件・環境が整えばよいと思いますか。（※3つ以内で選択可）

- 綾川町へ帰ってくるために必要な条件・環境については（図表 13）、「仕事や就職先の確保」（61.8%）が最も多く、「バス、鉄道等の公共交通の充実」（37.6%）、「買い物などの日常の利便性」（35.8%）となっている。

図表 13 綾川町へ帰ってくるために必要な条件・環境（進学希望者）<3MA>



グラフ単位： (%)

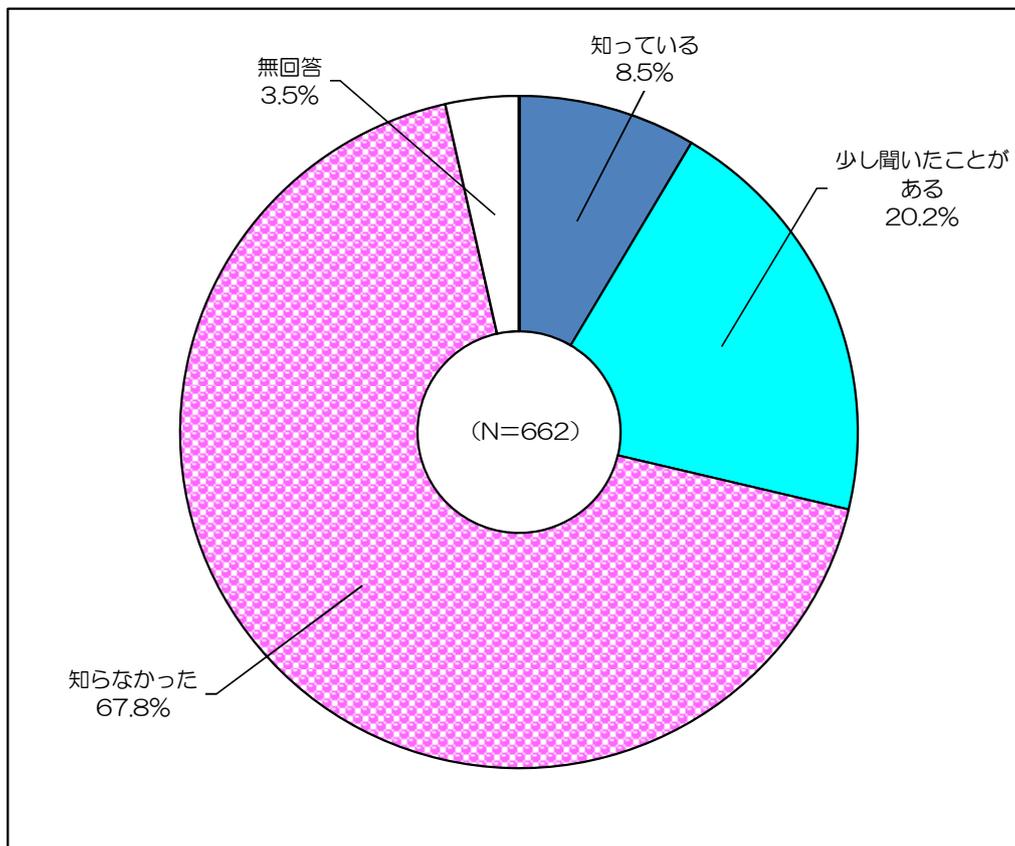
	全体	仕事や就職先の確保	買い物などの日常の利便性	イベントの開催等による賑わいの創出	バス、鉄道等の公共交通の充実	山、川などの自然環境の保全・活用	文化・娯楽施設の充実	病院等の医療機関の充実	出産・子育て環境の充実	子供への教育環境の充実	介護など福祉サービスの充実	地震、土砂災害などの防災対策の充実	その他	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)														
全体	173 1000	107 61.8	62 35.8	23 13.3	65 37.6	27 15.6	30 17.3	32 18.5	33 19.1	19 11.0	19 11.0	36 20.8	3 1.7	5 2.9

14. 人口が減少していくことを知っているか

問14 現在（平成22年国勢調査時点）の綾川町の人口は24,625人ですが、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、平成52（2040）年の綾川町の人口は、約17,100人程度になると予想されています。あなたは、このことについてご存じですか。（※1つ選択）

- 人口が減少していくことを知っているかについては（図表 14）、「知らなかった」（67.8%）が最も多くなっており、「知っている」（8.5%）、「少し聞いたことがある」（20.2%）を大きく上回っている。

図表 14 人口が減少していくことを知っているか<SA>



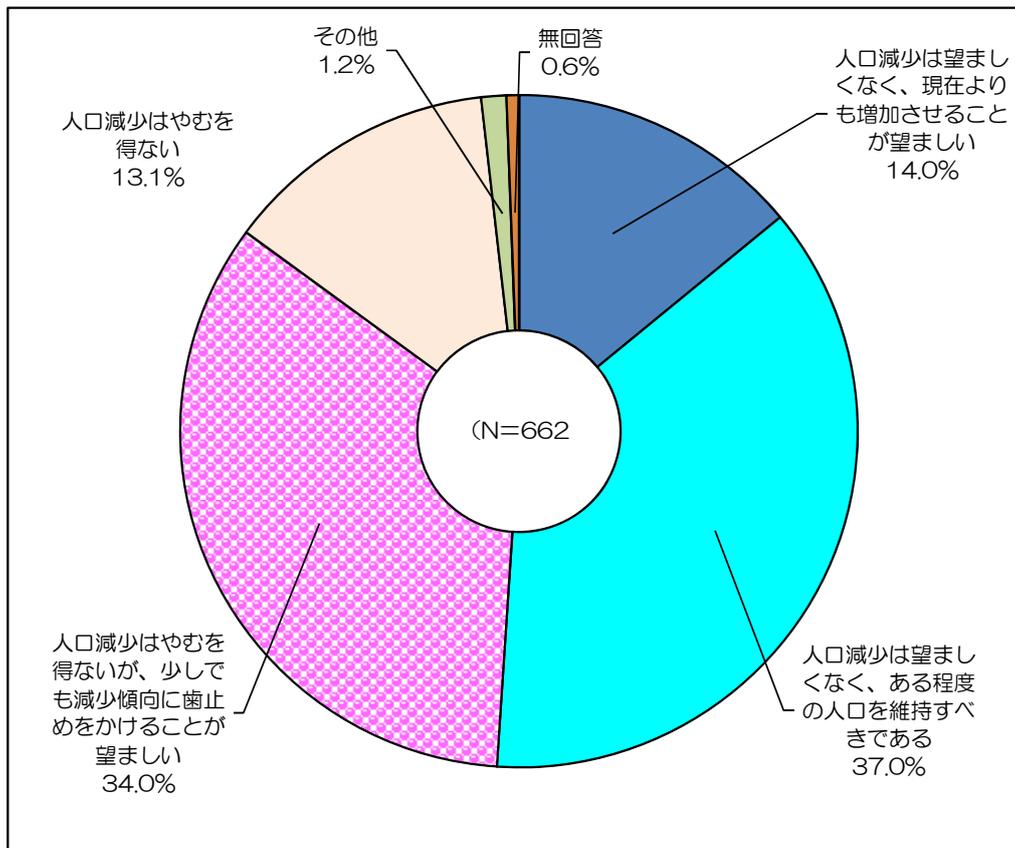
	全体	知っている	少し聞いたことがある	知らなかった	無回答
【表の見方】 上段＝回答数(人) 下段＝比率(%)					
全体	662	56	134	449	23
	100.0	8.5	20.2	67.8	3.5

15. 人口減少に対する考えについて

問15 綾川町の人口が減少していくことについて、あなたのお考えをお答えください。（※1つ選択）

- 人口減少に対する考えについては（図表 15）、「人口減少は望ましくなく、ある程度の人口を維持すべきである」（37.0%）が最も多く、次いで「人口減少はやむを得ないが、少しでも減少傾向に歯止めをかけることが望ましい」（34.0%）となっている。

図表 15 人口減少に対する考えについて<SA>



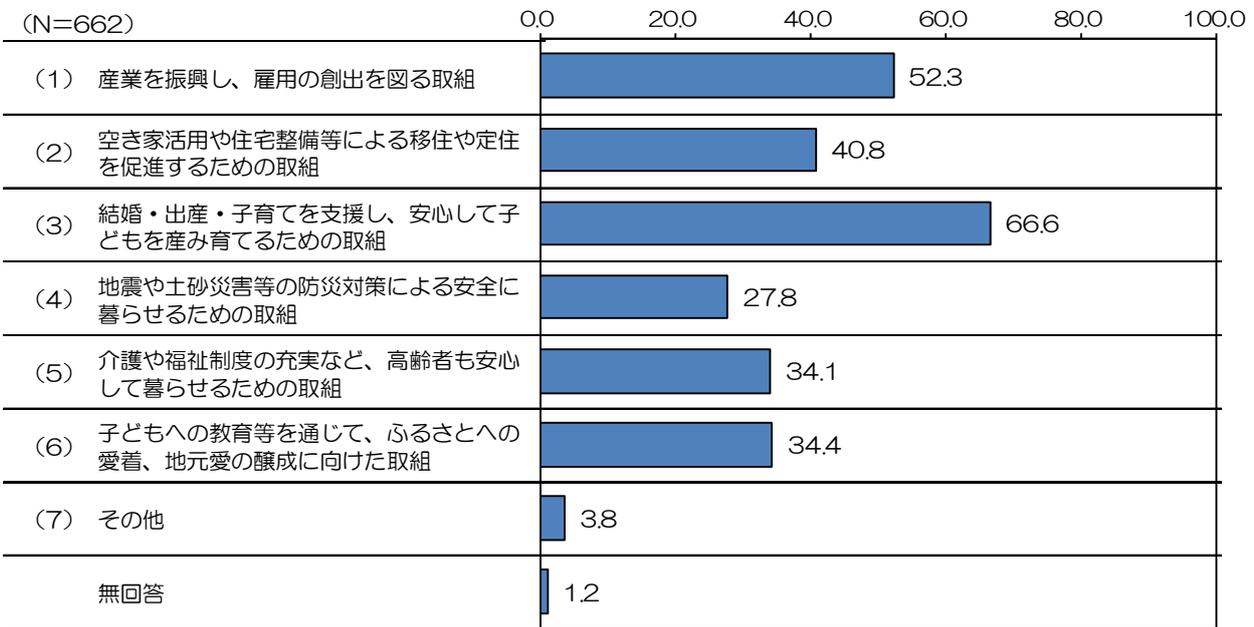
	全体	人口減少は望ましくなく、ある程度の人口を維持すべきである	人口減少はやむを得ないが、少しでも減少傾向に歯止めをかけることが望ましい	人口減少はやむを得ない	人口減少は望ましくなく、現在よりも増加させることが望ましい	その他	無回答
【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)							
全体	662	93	245	225	87	8	4
	100.0	14.0	37.0	34.0	13.1	1.2	0.6

16. 人口減少に対して今後必要な取組について

問16 人口減少に歯止めをかけ、綾川町の持続ある発展を目指すためには、どのような取組が必要とお考えですか。（※3つ以内で選択可）

- 人口減少に対して今後必要な取組については（図表 16）、「結婚・出産・子育てを支援し、安心して子どもを産み育てるための取組」（66.6%）、「産業を振興し、雇用の創出を図る取組」（52.3%）、次いで、「空き家活用や住宅整備等による移住や定住を促進するための取組」（40.8%）となっている。

図表 16 人口減少に対して今後必要な取組について<3MA>



グラフ単位：（%）

【表の見方】 上段=回答数(人) 下段=比率(%)	全体	の産 業 創 出 を 振 興 し、 雇 用	すに空 るよき たる家 ため活 の住用 の住や 取やや 組定住 住宅 を整 促備 進等	産 援 結 み し 婚 育 、 ・ て 安 出 る 心 産 た し ・ め て 子 の 子 育 取 ど て 組 も を を 支	る 対 地 た 策 震 め に や の よ 土 取 る 砂 組 災 災 全 害 に 等 暮 の ら 防 せ 災	ら ど 介 せ 、 護 る 高 や た 齢 福 め 者 祉 の も 制 取 安 度 組 心 の し 充 て 実 暮 な	組 地 て 元 、 子 愛 ふ も の る へ 醸 さ の 成 と 教 に 育 向 の 等 け 愛 を た 着 通 取 、 じ	そ の 他	無 回 答
全体	662 100.0	346 52.3	270 40.8	441 66.6	184 27.8	226 34.1	228 34.4	25 3.8	8 1.2

17. しごとをつくり、雇用を促進するための意見について

問17 綾川町にしごとをつくり雇用を促進するには、どうすればよいと思われますか。
(※自由記述)

問 17 の自由記述について、20 件をピックアップしてとりあげる。

- (1) 綾川町ならではの魅力的な仕事を発展させればいい。
- (2) 農業ばかりではなく工業関係の仕事を増やせばいいと思います。
- (3) 香川県、内外や綾川町以外の市や町が行っていないような仕事を増やしていくことで、多少は人が集まってくるのではないかな。
- (4) 香川県特有の職をつくる。文化的な事業（音楽・絵画等）を振興する。子持ちの親の雇用を促進（特に、保育とか）。
- (5) 定年後の再雇用より若手雇用に力を入れる。
- (6) 母子家庭などの人でも仕事につきやすくなるようにする。
- (7) 保育園を大きくし、受け入れ人数を増やし、雇用を増やす。
- (8) 介護や福祉制度の見直しだけでなく、児童教育に関する職業とか増やしてみてもいいかな。
- (9) 交通網の整備。高齢者たちが、農業等以外の部門で働ける環境を作る。
- (10) 綾川町をもっと活気のある町にする。
- (11) 綾川町の特産品などを推進し、他県の人にも興味を持ってもらうことで特産品を作る人が増える。
- (12) 町が公共事業をもっとすれば働き手が増えると思う。
- (13) ブラック企業を減らす。小・中学生にもっと企業と関わらせる。
- (14) 起業する方のサポート。
- (15) 自然を残しながら商業施設を増やしていけばいいのではないかな。
- (16) 他の地域からでも綾川町に働きに来られるよう駅を作ったりする。
- (17) 香川県立農業経営高等学校と香川県農業試験場があるから農業大学を作って農業を促進すればいいと思う。
- (18) イオンと連携した会社などを誘致する。起業しようとする人を支援する。
- (19) 企業誘致の推進、地場産業の振興、起業支援。香川県ならではの地場産業（手袋、うちわ、オリーブ…）とのコラボで地方創生を図ることが必要だと思う。
- (20) 若者が働きやすい環境づくり。交通の便をもっと良くする。

18. 綾川町へ移住してもらうための意見について

問18 都市部から綾川町へ移住してもらうには、どうすればよいと思われますか。（※自由記述）

問 18 の自由記述について、20 件をピックアップしてとりあげる。

- (1) 働ける場所をたくさんつくる。都市の人たちに綾川町を知ってもらう。
- (2) 空き家バンクを作りインターネットで知らせる。仕事、就職先の確保。
- (3) 産業の活性化を図る（仕事がなければ、人は定着しない）。
- (4) 移住の大半は定年を過ぎた人たちばかりになると思う。 →お年寄りに親切的な制度
- (5) 子育て支援と住宅支援。
- (6) 都市部にはないサービス・利点・特徴を取り入れる。子どもに対する支援等が充実している等。
- (7) 都市部より優れていること、自然環境を保ちつつ仕事や交通、介護、子育て支援などが充実した町にすることがよいと思う。
- (8) 災害が少ない町にする。
- (9) 都市部と同一レベルの企業の展開。住居用の土地の確保。
- (10) 外灯を増やす。コンビニを増やす。
- (11) 若い人に対する支援を増やす。
- (12) 金銭面でのサポートを行う。税金、水道代 e t c。
- (13) 大企業に対し、社宅等を作りやすい環境にする。
- (14) ショッピングモールなどを作る。未来都市をつくる！！
- (15) 駅を中心としたコンパクト・シティーを作る。
- (16) JRなどの交通機関を増やすべきだと思う。
- (17) 交通手段を整える（電車の本数を増やす）。お店を増やす。
- (18) 綾川町の良い所や伝統を広め、いろんな人に綾川町のすばらしさを実感してもらう。
- (19) 綾川町のよさをアピール。（星がキレイなど）遊べる場所を増やす。交通の便をを良くする。
- (20) 綾川町で暮らすことで、どのようなメリットがあるのかを具体的に示すような取り組みをすればよいと思う。

19. 若い世代の結婚・出産・子育てを進めるための意見について

問19 綾川町において、若い世代の結婚・出産・子育てを進めるには、どうすればよいと思われるか。（※自由記述）

問 19 の自由記述について、20 件をピックアップしてとりあげる。

- (1) 雇用促進住宅を建てたら良いと思う。
- (2) 育休を取りやすくし、その後も仕事を続けられるようにする。保育所を増やす。
- (3) 安心して子育てできるように、認定こども園を増やす。
- (4) 出産後のサービスが必要かなと思う。
- (5) 30歳以下を対象で新婚夫婦を応援できるような支援。
- (6) 今ある保育所の充実、学校制度の改善。
- (7) 医療機関の充実、保育施設の充実。
- (8) 保育所、学校教員をちょっとずつ増やす。町内に婚礼施設を作る。
- (9) 子供が安全に遊べる所などを作り、親が安心して子供を育てることのできるような町づくり。
- (10) 保育所をもっと多くして結婚相談所を作る。
- (11) 小児のための医療設備の充実。
- (12) 若い世代の人々が綾川町で出産、子育てをできるような環境づくりがまず必要。
- (13) 保育所等の充実、公園の整備。
- (14) 出産祝い金の増額。子供手当の充実。子どもの遊び場。
- (15) 子育て支援を徹底する。手当を出したりして安心してできるようにしたいと思います。
- (16) 病院代の割引や保育施設の充実だと思います。あえて子供が少ない地域に。
- (17) 子供を出産するための施設や、小さい子供を預かってくれる施設を増やす。若物向けの店をつくる。
- (18) 公園を増やしてほしい。近くに学校以外で広々遊べる場所がなかった。
- (19) 若い世代が集まる住宅が並び近くに、遅くまで営業しているスーパー or コンビニを作る。
- (20) 地域ぐるみで若い世代を支えたり、子育てクラブの認知度を上げる。

20. まちづくりに関する意見について

問20 その他、綾川町のために、あなたなら何ができますか。ご意見やアイデアがございましたら自由にご記述ください。（※自由記述）

問20の自由記述について20件をピックアップしてとりあげる。

- (1) 綾川町のために、様々な行事、祭りのボランティア活動に少しでも参加！！
- (2) 年に1回綾川町全体で、大清掃活動をする。
- (3) あき缶、どんぐりを集めてそれらを苗に変えてもらい、その苗を育てることができます。
- (4) ふるさと納税をしたい。
- (5) よき納税者となる（納税するだけでなく、その納めた税金の使い道にまで気を配る）。
- (6) いろんな県の対策などを見て学び工夫することが良いと思う。
- (7) 空き家の固定資産税の増税。免税店の廃止。空き家対策の特別措置法の積極的な実施。
- (8) 地域の結びつきを強めるためにバザーや地域通貨をつくる。
- (9) 綾川町を愛し、大人になっても戻ってくる。
- (10) 町内で住み続ける。町内での買い物。
- (11) 綾川町に定住し、自分の子供達にもしっかりと伝えていけることを伝えるようにする。
- (12) 綾川町で就職できるところがあれば就職する。
- (13) 若者が企画し、主軸になれるイベントを作り、地域の人脈強化をはかりたい。
- (14) 現在、県外へ勉学のため出ていますが、将来、町に貢献するため、町に帰ってくるのだと考えております。
- (15) 綾川町の良さを他の県の友達などに教え、興味を持ってもらう。
- (16) 子供が安心して自然とふれ合えるというアピールのため、青年会ボランティアに参加しています。
- (17) 興味のある地域のイベントに積極的に参加し、SNS等で、町外に発信。
- (18) 交通の便をもっとよくしてほしい。
- (19) このようなアンケートを高校生や若い世代の人にどんどん書いてもらうといいです！！ 意見を言える機会を作ることが大事だと思います。
- (20) 若年層の流出をとどめるために、自然環境や就職環境の魅力に加えて文化的な環境（e x. アート、ファッション、イベント…）の魅力も必要だと思う。

第3章 調査票

第3章 調査票

「綾川町地方人口ビジョン・総合戦略」策定に関する 住民アンケート調査ご協力のお願い

住民の皆さまへ

平素は町政運営に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

綾川町では、平成26年11月に公布・施行された「まち・ひと・しごと創生法」を受け、「地方版人口ビジョン・総合戦略」の策定に向けて調査を進めているところです。

「地方版人口ビジョン・総合戦略」は、本町における人口減少や若い世代の雇用、結婚、子育て等の課題解決を図り、魅力的な地域の創生を推進するため、人口の将来展望を示す「地方人口ビジョン」及び地域の実情に応じた今後5ヵ年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「地方版総合戦略」から成るものです。

つきましては、次世代を担う若者の皆さまにご意見やご意向をお伺いし、計画策定の基礎資料とするため、アンケートを実施することとし、1,800名を抽出させていただきました。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、上記の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、アンケート調査は無記名方式で行い、統計的に処理し、計画策定以外の目的には使用しませんので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることはございません。

綾川町長 藤井 賢
平成27年9月

※ご記入にあたってのお願い

- アンケート票にはお名前を記入する必要はありません。
- アンケートは、対象とさせていただいた（宛名の）ご本人がご回答ください。
- ご回答は、回答用紙の選択肢から該当する番号を「回答欄」にご記入ください。記入すべきところは、具体的内容をご記入ください。
なお、設問によって、回答方法が異なるものがありますのでご注意ください。
- ご記入後のアンケート調査票は、同封しました返信用封筒（切手不要）に入れて、平成27年9月30日（水）までに郵便ポストに投函してください。
- ご不明な点、ご質問等がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

綾川町役場 総務課

〒761-2392 香川県綾歌郡綾川町滝宮299番地

TEL：087-876-1906

FAX：087-876-1948

担当：土肥、福家

「地方人口ビジョン・総合戦略」策定に関するアンケート調査【若者アンケート】

I. あなたご自身のことについてお聞きます。

問1 あなたの性別はどちらですか。（※1つ選択）

1. 男性 2. 女性

回答欄

問2 あなたの学年は何年生ですか。（※1つ選択）

【中学生】 1. (3年生) ※中学生の方は、問4にお進みください。

【高校生等】 2. (1年生) 3. (2年生) 4. (3年生) 5. (予備校生)

【大学生等】 6. (1年生) 7. (2年生) 8. (3年生) 9. (4年生) 10. (大学院生)

【社会人・その他】 11. (働いている) 12. (働いていない)

回答欄

※社会人・その他の方は、問14にお進みください。

問3 あなたの専攻は何ですか。（※より現在の専攻に近いものを1つ選択）

- 【高校生】 1. 普通科 2. 理数科 3. 情報科
4. 農業科(生物含む) 5. 水産科(海洋含む) 6. 商業科
7. 工業科(土木・機械・電気系含む) 8. その他
- 【大学生】 9. 人文科学(文学部、史学部) 10. 法学・政治学部 11. 経済学・商学部
12. 理学部 13. 工学部 14. 農学部
15. 医学部 16. 薬学部 17. 看護学部
18. 家政学部 19. 芸術学部 20. 教育学部
21. その他

回答欄

※8, 21 その他の場合は具体的に:

問4 あなたのお住まいの地区をお答えください。（※1つ選択）

- | 【綾南地域】 | | | 【綾上地域】 | | |
|--------|--------|------|---------|---------|---------|
| 1. 畑田 | 2. 千疋 | 3. 陶 | 9. 粉所東 | 10. 粉所西 | 11. 山田上 |
| 4. 萱原 | 5. 滝宮 | 6. 北 | 12. 山田下 | 13. 東分 | 14. 西分 |
| 7. 小野 | 8. 羽床下 | | 15. 羽床上 | 16. 牛川 | |

回答欄

II. 今後のご予定についてお聞きます。

問5 現段階での卒業後の進路は何ですか。（※1つ選択）

1. 就職 → ※問6にお進みください。
2. 進学 → ※問12にお進みください。

回答欄

【次のページについても、ご回答をお願いします。】

「地方人口ビジョン・総合戦略」策定に関するアンケート調査【若者アンケート】

問6 「1. 就職」と回答した方は希望する業種は何ですか。（※1つ選択）

- | | | |
|-----------------------------|---------------------|---------------|
| 1. 農業 | 2. 林業 | 3. 水産業 |
| 4. 鉱業・砕石業 | 5. 建設・土木 | 6. 電気・ガス |
| 7. IT産業 | 8. マスコミ | 9. 運輸・郵便 |
| 10. 卸・小売 | 11. 金融・保険 | 12. 不動産 |
| 13. 教育・学習 | 14. 医療 | 15. 福祉 |
| 16. 医薬・化学 | 17. 国家公務員 | 18. 地方公務員 |
| 19. 食料品製造 | 20. 紙・パルプ製造 | 21. 金属・非鉄製品製造 |
| 22. 一般・電気機械器具製造 | 23. 情報通信機械器具製造 | |
| 24. 電子部品・デバイス製造 | 25. その他製造業 | |
| 26. 学術研究・専門技術サービス(弁護士、会計士等) | 27. 宿泊・飲食サービス | |
| 28. 生活関連サービス(理美容等) | 29. 複合サービス(郵便局・農協等) | |
| 30. その他サービス | 31. その他 | |

回答欄	
※31.その他の場合は具体的に:	

問7 現段階で希望の就職地はどこですか。（※1つ選択）

- | | | | |
|-------------|--|-----|-----|
| 1. 綾川町内 | → ※問8にお進みください。 | | |
| 2. 香川県内の他市町 | → <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 100px;">回答欄</td><td>市・町</td></tr></table> → ※市町名をご記入後、問9にお進みください。 | 回答欄 | 市・町 |
| 回答欄 | 市・町 | | |
| 3. 香川県外 | → <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 100px;">回答欄</td><td>県</td></tr></table> → ※県名をご記入後、問9にお進みください。 | 回答欄 | 県 |
| 回答欄 | 県 | | |

問8 問7で「1.綾川町内」を選択した理由は何ですか。（※3つ以内で選択可）

1. 住んでいる地域が好きだから
2. 住んでいる地域に貢献したいから
3. 住み慣れた地域にいたいから
4. 希望する就職先があるから又は近いから
5. 家業を継ぐ予定だから
6. 起業をしたいから
7. 他市町で生活するには費用がかかるから
8. 親と同居又は近くで暮らしたいから
9. 親の意向だから
10. 友人・知人がいるから
11. その他

回答欄				→ ※問14にお進みください。
※11.その他の場合は具体的に:				

【次のページについても、ご回答をお願いします。】

「地方人口ビジョン・総合戦略」策定に関するアンケート調査【若者アンケート】

問9 問7で「2.香川県内の他市町」、「3.香川県外」を希望の方、その理由は何ですか。（※3つ以内で選択可）

1. 都会で働きたいから
2. 希望する就職先があるから
3. 綾川町には希望する就職先がないから
4. 給料や待遇などの労働条件が良いから
5. 友人・知人がいるから
6. 親の意向だから
7. 親から独立したいから
8. 生活環境・文化が好きだから
9. 自分の専門性を活かせるから
10. 起業するから
11. その他

回答欄			
-----	--	--	--

※11.その他の場合は具体的に:

--

問10 問7で「2.香川県内の他市町」、「3.香川県外」を希望の方、将来的に綾川町に帰ってくる気持ちはありますか。（※1つ選択）

1. ある
2. 少しある → ※問11にお進みください。
3. わからない
4. ない → ※問14にお進みください。

回答欄	
-----	--

問11 問10で「1.ある」、「2.少しある」と答えた方は、どのような条件・環境が整えば帰ってきたいと思いませんか。（※3つ以内で選択可）

1. 仕事や就職先の確保
2. 買い物などの日常の利便性
3. イベントの開催等による賑わいの創出
4. バス、鉄道等の公共交通の充実
5. 山、川などの自然環境の保全・活用
6. 文化・娯楽施設の充実
7. 病院等の医療機関の充実
8. 出産・子育て環境の充実
9. 子供への教育環境の充実
10. 介護など福祉サービスの充実
11. 地震、土砂災害などの防災対策の充実
12. その他

回答欄			
-----	--	--	--

→ ※問14にお進みください。

※12.その他の場合は具体的に:

--

【次のページについても、ご回答をお願いします。】

「地方人口ビジョン・総合戦略」策定に関するアンケート調査【若者アンケート】

問12 問5で「1.進学」を希望した方、あなたは将来的に綾川町に帰ってくる気持ちはありますか。
(※1つ選択)

1. ある 2. 少しある → ※問13にお進みください。
3. わからない 4. ない → ※問14にお進みください。

回答欄	
-----	--

問13 問12で「1.ある」「2.少しある」と回答された方で、どのような条件・環境が整えばよいと思いますか。(※3つ以内で選択可)

1. 仕事や就職先の確保
2. 買い物などの日常の利便性
3. イベントの開催等による賑わいの創出
4. バス、鉄道等の公共交通の充実
5. 山、川などの自然環境の保全・活用
6. 文化・娯楽施設の充実
7. 病院等の医療機関の充実
8. 出産・子育て環境の充実
9. 子供への教育環境の充実
10. 介護など福祉サービスの充実
11. 地震、土砂災害などの防災対策の充実
12. その他

回答欄			
-----	--	--	--

※12.その他の場合は具体的に:

Ⅲ. 人口減少に対する考えについてお聞きします。

問14 現在（平成22年国勢調査時点）の綾川町の人口は24,625人ですが、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、平成52（2040）年の綾川町の人口は、約17,100人程度になると予想されています。あなたは、このことについてご存じですか。（※1つ選択）

1. 知っている。
2. 少し聞いたことがある。
3. 知らなかった。

回答欄	
-----	--

【次のページについても、ご回答をお願いします。】

「地方人口ビジョン・総合戦略」策定に関するアンケート調査【若者アンケート】

問15 綾川町の人口が減少していくことについて、あなたのお考えをお答えください。（※1つ選択）

1. 人口減少は望ましくなく、現在よりも増加させることが望ましい。
2. 人口減少は望ましくなく、ある程度の人口を維持すべきである。
3. 人口減少はやむを得ないが、少しでも減少傾向に歯止めをかけることが望ましい。
4. 人口減少はやむを得ない。
5. その他

回答欄	
※5.その他の場合は具体的に:	

問16 人口減少に歯止めをかけ、綾川町の持続ある発展を目指すためには、どのような取組が必要とお考えですか。（※3つ以内で選択可）

1. 産業を振興し、雇用の創出を図る取組
2. 空き家活用や住宅整備等による移住や定住を促進するための取組
3. 結婚・出産・子育てを支援し、安心して子どもを産み育てるための取組
4. 地震や土砂災害等の防災対策による安全に暮らせるための取組
5. 介護や福祉制度の充実など、高齢者も安心して暮らせるための取組
6. 子どもへの教育等を通じて、ふるさとへの愛着、地元愛の醸成に向けた取組
7. その他

回答欄			
※7.その他の場合は具体的に:			

IV. 持続ある発展に向けた綾川町のまちづくりについて

問17 綾川町にしごとをつくり雇用を促進するには、どうすればよいと思われますか。（※自由記述）

--

【次のページについても、ご回答をお願いします。】

「地方人口ビジョン・総合戦略」策定に関するアンケート調査【若者アンケート】

問18 都市部から綾川町へ移住してもらうには、どうすればよいと思われますか。（※自由記述）

問19 綾川町において、若い世代の結婚・出産・子育てを進めるには、どうすればよいと思われますか。（※自由記述）

問20 その他、綾川町のために、あなたなら何ができますか。ご意見やアイデアがございましたら自由にご記述ください。（※自由記述）

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき、ありがとうございました。
たいへん恐れいりますが、記入後の調査票は、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに、平成27年9月30日（水）までに、郵便ポストに投函してくださいようお願いします。

